

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-8655

(P2002-8655A)

(43)公開日 平成14年1月11日 (2002.1.11)

(51) Int.Cl.
H 01 M 4/58
4/02
10/40

識別記号

F I
H 01 M 4/58
4/02
10/40

テ-マコード(参考)
5 H 0 2 9
D 5 H 0 5 0
B

審査請求 未請求 請求項の数 3 O.L (全 12 頁)

(21)出願番号 特願2000-185070(P2000-185070)

(22)出願日 平成12年6月20日 (2000.6.20)

(71)出願人 000002185
ソニー株式会社
東京都品川区北品川6丁目7番35号
(72)発明者 鈴木 祐輔
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
(72)発明者 渋谷 真志生
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
(74)代理人 100067736
弁理士 小池 晃 (外2名)

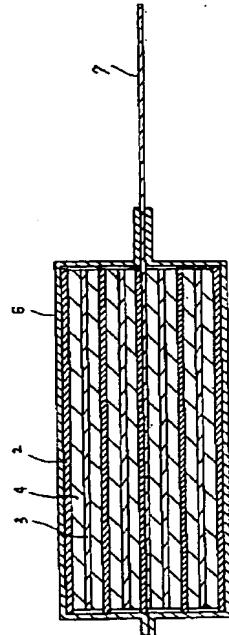
最終頁に統く

(54)【発明の名称】 負極及び非水電解質電池

(57)【要約】

【課題】 負極活物質として高い放電容量を有する鱗片状黒鉛を用い、高容量かつ高サイクル特性を有し、大電流放電においても高い体積エネルギー密度を示す。

【解決手段】 負極活物質である鱗片状黒鉛と、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体を含有し、当該負極活物質混合体は、上記一種類以上の炭素材料を1重量%以上、50重量%以下の範囲で含有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 負極活物質である鱗片状黒鉛と、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体を含有し、

当該負極活物質混合体は、上記一種類以上の炭素材料を1重量%以上、50重量%以下の範囲で含有することを特徴とする負極。

【請求項2】 リチウムをドープ・脱ドープ可能な正極活物質を有する正極と、

リチウムをドープ・脱ドープ可能な負極活物質を有する負極と、

正極と負極との間に介在される非水電解質とを備え、上記負極は、負極活物質である鱗片状黒鉛と、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体を含有し、

当該負極活物質混合体は、上記一種類以上の炭素材料を1重量%以上、50重量%以下の範囲で含有することを特徴とする非水電解質電池。

【請求項3】 上記非水電解質は、電解質と膨潤溶媒とを含有する非水電解液がマトリクスピリマによってゲル状とされてなるゲル状電解質であることを特徴とする請求項2記載の非水電解質電池。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、非水電解質電池に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、携帯電話、ノートブック型パソコンなどをはじめとする電子機器のコードレス化、ポータブル化が進み、薄型、小型、軽量の携帯電子機器が次々と開発されている。また、機器の多様化によって電力使用量が増加し、それら電子機器のエネルギー源である電池、特に二次電池の高容量化に対する需要が高まっている。

【0003】 従来から使用してきた二次電池としては鉛蓄電池、ニッケルカドミウム電池があり、新たな二次電池としてはニッケル水素電池やリチウムイオン電池が実用化されている。しかしながら、これらの二次電池は電解質として液状電解質を使用しているため、電池からの液漏れの問題があった。そこで、このような問題を解決すべく開発されたのが、電解液によって膨潤した高分子ゲルを電解質として使用した固体電解質リチウムイオン二次電池である。この固体電解質リチウムイオン二次電池の開発により、電池からの液漏れの心配がなくなり、小型、軽量、薄型であり高いエネルギー密度を有する二次電池の開発が可能となった。

【0004】 上記の固体電解質リチウムイオン二次電池の構成について説明すると、アルミニウム薄板からなる

正極集電体上に、例えばLiCO₂と黒鉛とを含有する正極活物質層が形成されて正極を構成している。また、銅薄板からなる負極集電体の上にはカーボン、コーカス、グラファイトなどを含有する負極活物質層が形成されて負極を構成している。

【0005】 正極と負極との間にはポリプロピレン、ポリエチレンなどからなり、細孔を有する薄膜であるセパレータが組み込まれている。そして、これら電極、セパレータの間には、ポリアクリロニトリル(PAN)、ポリエチレンオキサイド(PEO)、ポリフッ化ビニリデン(PVDF)のような高分子をリチウム塩を含む電解液によって膨潤させた、ゲル状電解質が充填されたサンドイッチ構造をとっている。また、サンドイッチ構造になったこれら素電池(ユニットセル)は、封入用容器としてアルミニウム箔のような金属薄膜と、ナイロン、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエチレンテレフタレート等のプラスチックフィルムで構成された封入材でパッケージングされる。

【0006】 さらに負極活物質についてみてみると、黒鉛自体のリチウム吸蔵、放出能力とともに、電池という限られた体積の中でいかに多量の黒鉛を詰め込みうるかという充填性がある。これは黒鉛に限らず、粉末であればその形状に大きく左右されるものである。黒鉛の粉末の形状を考えた場合、球状、塊状、鱗片状、纖維状等が挙げられる。

【0007】 通常、固体電解質負極は、集電体である金属薄膜の両面、又は片面に黒鉛と接着剤との混合物を塗布し、これを適宜圧延して形成されるが、上記各形状の黒鉛のうち鱗片状黒鉛は、圧延によって粒子が同一方向に配向するという特徴により、緊密性が大きく、充填性も大となり、これらの点から黒鉛由来の負極材料としては、鱗片状黒鉛が最も優れた材料であるといえる。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、鱗片状の黒鉛を負極活物質として用いる場合、解決しなければならない問題がある。第一に、鱗片状黒鉛は配向性が大きいために、圧延により充填性が上がるが、逆に充填性が上がりすぎて電極内の空孔部分が制限され、電池の電極を形成したとき電極内部に電解質が浸透しないため電極表面部分でした電池反応が行われず、電極の反応利用率の低下、あるいは高負荷放電に適さないという課題が生じる(特開平8-287952号公報)。

【0009】 特にゲル状電解質を用いた電池においては、上記のような課題を解決するため、ゲル状電解質自身が電極中に浸透することが必要とされる。ゲル状電解質は従来の液系電解質と比較して非常に粘度が高いことから、電極塗膜中への浸透は起こりにくい。従って電解液の浸透のみを考慮すれば解決される液系電解質の場合と比較して、電極中における適当な空孔を確保することにより一層重要となる。

【0010】第二に、負極活物質として鱗片状黒鉛のみを用いて電極を形成した場合、集電体と活物質との間の結着性が、球状黒鉛などのそれと比較して低いため、活物質が充放電を繰り返す際の膨張収縮などによって電極からの活物質の剥離が生じサイクル特性が低下する。これを防ぐために結着剤成分を増加させることは、結果として電極の充放電容量を低下させることになるという問題が生じる。

【0011】本発明はこのような従来の実情に鑑みて提案されたものであり、負極活物質として高い放電容量を有する鱗片状黒鉛を用い、高容量かつ高サイクル特性を有し、大電流放電においても高い体積エネルギー密度を示す負極及びそれを用いた非水電解質電池を提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】本発明の負極は、負極活物質である鱗片状黒鉛と、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体を含有し、当該負極活物質混合体は、上記一種類以上の炭素材料を1重量%以上、50重量%以下の範囲で含有することを特徴とする。

【0013】上述したような本発明に係る負極では、負極活物質である鱗片状黒鉛に、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの、他の形状の黒鉛が混合されているので、結着剤成分を増加させることなく負極活物質層と負極集電体との結着性を高めるとともに、負極活物質の利用効率が向上する。

【0014】また、本発明の非水電解質電池は、リチウムをドープ・脱ドープ可能な正極活物質を有する正極と、リチウムをドープ・脱ドープ可能な負極活物質を有する負極と、正極と負極との間に介在される非水電解質とを備える。そして、本発明の非水電解質電池は、上記負極が、負極活物質である鱗片状黒鉛と、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体を含有し、当該負極活物質混合体は、上記一種類以上の炭素材料を1重量%以上、50重量%以下の範囲で含有することを特徴とする。

【0015】上述したような本発明に係る非水電解質電池では、負極活物質である鱗片状黒鉛に、球状黒鉛、塊状黒鉛、纖維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの、他の形状の黒鉛が混合されているので、結着剤成分を増加させなくても、負極活物質層と負極集電体との結着性を高めるとともに、負極活物質の利用効率が向上する。そして、そのような負極を用いた本発明に係る非水電解質電池は、高容量かつ高負荷、高サイクル特性を有するものとなる。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について

て説明する。

【0017】本実施の形態に係るゲル状電解質電池1の一構成例を図1及び図2に示す。このゲル状電解質電池1は、帯状の正極2と、正極2と対向して配された帯状の負極3と、正極2及び負極3上に形成されたゲル状電解質層4とを備える。

【0018】そして、このゲル状電解質電池1は、ゲル状電解質層4が形成された正極2とゲル状電解質層4が形成された負極3とが積層されるとともに長手方向に巻き回された、図3に示す電極巻回体5が、絶縁材料からなる外装フィルム6により覆われて密閉されている。そして、正極2には正極端子7が、負極3には負極端子8がそれぞれ接続されており、これらの正極端子7と負極端子8とは、外装フィルム6の周縁部である封口部に挟み込まれている。

【0019】正極2は、正極活物質を含有する正極活物質層が、正極集電体の両面上に形成されている。この正極集電体としては、例えばアルミニウム箔等の金属箔が用いられる。

【0020】正極活物質としては、目的とする電池の種類に応じて、金属酸化物、金属硫化物、又は特定の高分子を使用することができる。

【0021】例えば、リチウムの溶解・析出を利用したリチウム電池とする場合、 TiS_2 、 MoS_2 、 $NbSe_2$ 、 V_2O_5 等のリチウムを含まない金属硫化物あるいは酸化物、さらにはポリアセチレン、ポリピロール等の高分子を使用することもできる。

【0022】リチウムイオンのドープ・脱ドープを利用したリチウムイオン電池とする場合には、 Li_xMO_2 (式中Mは一種以上の遷移金属を表し、xは電池の充放電状態によって異なり、通常0.05以上、1.10以下である。) を主体とするリチウム複合酸化物等を使用することができる。このリチウム複合酸化物を構成する遷移金属Mとしては、 Co 、 Ni 、 Mn 等が好ましい。このようないチウム複合酸化物の具体例としては $LiCoO_2$ 、 $LiNiO_2$ 、 $LiNi_{1-x}Co_xO_2$ (式中、 $0 < y < 1$ である。) 、 $LiMn_2O_4$ 、 $LiMPO_4$ (式中、MはFe等、一種以上の遷移金属を表す) 等を挙げることができる。これらのリチウム複合酸化物は、一種類を単独で用いてもよいし、複数種を混合して用いてもよい。

【0023】リチウム複合酸化物は、高電圧を発生でき、エネルギー密度的に優れた正極活物質となる。正極活物質には、これらの正極活物質の複数種を併せて使用してもよい。また、以上のような正極活物質を使用して正極活物質層を形成するときには、公知の導電剤や結着剤等を添加することができる。

【0024】また、負極3は、負極活物質と結着剤とを含有する負極活物質層が、負極集電体の両面上に形成されている。この負極集電体としては、例えば銅箔等の金

金属箔が用いられる。負極活性物質にはリチウムをドープ、脱ドープできる炭素材料が用いられる。

【0025】リチウムをドープ、脱ドープできる炭素材料としては、具体的には後述するが、鱗片状黒鉛が用いられる。そして、このゲル状電解質電池では、負極活性物質である鱗片状黒鉛と、当該鱗片状黒鉛に加えて、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とを含有する。また、以上のような負極活性物質を使用して負極活性物質層を形成するときには、公知の接着剤等を添加することができる。

【0026】ところで、負極活性物質層に用いられる接着剤は、負極活性物質のようにリチウム吸収放出能力を持たない。そのため、接着剤量の増加は負極活性物質の充填量低下につながり、充放電容量を低下させてしまう。

【0027】本発明者らは、鋭意検討を行った結果、負極活性物質である鱗片状黒鉛に他の形状の黒鉛を少なくとも1種類混合することで、接着剤成分を増加させることなく、負極活性物質層と負極集電体との接着性を高めるとともに負極活性物質の利用効率を向上することができ、それにより高容量かつ高負荷、高サイクル特性を示す非水電解質電池を実現できることを見出した。

【0028】すなわち、本実施の形態に係るゲル状電解質電池1では、負極活性物質である鱗片状黒鉛と、当該鱗片状黒鉛に加えて、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とを含有する。

【0029】鱗片状黒鉛に加えて混合される、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックは、鱗片状黒鉛と同様に、それ自身がリチウム吸収放出能力を有する。これらの炭素材料の少なくとも一種類以上を混合することで、接着剤成分を増加させることなく、負極活性物質層と負極集電体との接着性を高めることができた。さらに、炭素材料の少なくとも一種類以上を混合することで、適当な適当な空孔を形成することになり、負極活性物質である鱗片状黒鉛へのリチウムイオンのドープ・脱ドープが行われやすい構造となる。これにより、鱗片状黒鉛の利用率を向上させて、高い充放電容量を保持したまま、高負荷特性、高サイクル特性を示す電池を得ることができる。

【0030】負極活性物質である鱗片状黒鉛と混合される球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの量は、鱗片状黒鉛と混合される上記一種類以上の炭素材料とからなる負極活性物質混合物全体に対して1重量部以上、50重量部以下の範囲であることが好ましい。

【0031】球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛又は難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの混合量が、負極活性物質混合物全体に対して1重量部未満だと、負極集電体と負極活性物質層との密着性を高める効果が不十分であり、長

期充電サイクルに伴い負極集電体と負極活性物質層との界面で剥離が生じ、サイクル特性が低下してしまう。

【0032】また、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛又は難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの混合量が、負極活性物質混合物全体に対して50重量部を超えると、こんどは負極活性物質である鱗片状黒鉛の割合が減少してしまい、容量低下を招いてしまう。なお、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛又は難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの混合量が、負極活性物質混合物全体に対して20重量部を超えると、負極集電体と負極活性物質層との接着性はそれ以上は大きく向上しない。また、十分に大きい値となる。

【0033】さらに、鱗片状黒鉛に球状黒鉛又はカーボンブラックを混合する場合、これら球状黒鉛又はカーボンブラックの単位重量当たりの充放電容量は、鱗片状黒鉛の充放電容量と比較して低いことから、鱗片状黒鉛の割合減少に伴い、容量増加の効果が半減してしまう。さらに、鱗片状黒鉛の減少は、電極塗布膜厚の増加を招くことから、これは、電池の体積エネルギー密度の減少を招く。また、鱗片状黒鉛に難黒鉛化炭素を混合する場合、容量低下は生じないものの、難黒鉛化炭素特有のなだらかな放電電曲線を示すことから、携帯電話等の用途に用いるには適当ではない。

【0034】従って、鱗片状黒鉛に対する、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの混合量を、負極活性物質混合物全体に対して1重量部以上、50重量部以下の範囲とすることで、高い充放電容量を保持したまま、負極活性物質層と負極集電体との接着性を高めるとともに、負極活性物質の利用効率を向上させて高負荷特性、高サイクル特性を実現することができる。また、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックの混合量のより好ましい混合量は、負極活性物質混合物全体に対して5重量部以上、30重量部以下の範囲である。

【0035】ゲル状電解質層4は、電解質塩と、マトリクスピリマと、可塑剤としての膨潤溶媒とを含有する。

【0036】電解質塩としては、LiPF₆、LiBF₄、LiN(C₂F₅SO₂)₂、LiN(CF₃SO₂)₂、又はLiCF₃SO₃等のリチウム化合物を単独又は混合して使用することができる。その中でも、イオン伝導性等の観点から、LiPF₆を使用することが好ましい。

【0037】また、マトリクスピリマとは、ポリマ単体もしくはこれを用いたゲル状電解質が、室温で1mS/cm以上のイオン伝導度を示すものであれば、特に化学的な構造は限定されない。このマトリクスピリマとしては、ビニリデンフルオライド、アクリロニトリル、エチレンオキシド、プロピレンオキシド、又はメタクリルニトリルのうちの少なくとも1つが、繰り返し単位として含まれる化合物が使用される。具体的には、ポリビニリ

デンフルオライド、ポリアクリロニトリル、ポリエチレンオキシド、ポリプロピレンオキシド、又はポリメタクリルニトリルなどが挙げられる。

【0038】また膨潤溶媒としては、エチレンカーボネート、プロピレンカーボネート、ジメチルカーボネート、エチルメチルカーボネート、ジエチルカーボネート、ユーブチロラクトン、エチルプロピルカーボネート、ジプロピルカーボネート、チルプロピルカーボネート、ジブチルカーボネート、1, 2-ジメトキシエタン、1, 2-ジエトキシエタン等の非水溶媒を単独又は混合して用いることができる。

【0039】電極巻回体5は、このような正極2及び負極3のそれぞれの片面に上述したゲル状電解質層4を塗布した後、ゲル状電解質層4を塗布した面を合わせることによって形成される。

【0040】外装フィルム6は、上記電極巻回体5を収容する。外装フィルム6は、例えば、外装保護層と、アルミニウム層と、熱溶着層（ラミネート最内層）とからなるヒートシールタイプのシート状ラミネートフィルムにより形成されている。

【0041】ここで、熱溶着層及び外部保護層の材質としては、プラスチックフィルムなどを挙げることができる。熱溶着層を形成するプラスチックフィルムには、ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン（商品名）などが用いられるが、熱可塑性のプラスチック材料であればその原料を問わない。

【0042】上述したような本実施の形態に係るゲル状電解質電池1は、負極活物質である鱗片状黒鉛に他の形状の黒鉛を少なくとも1種類混合することで、結着剤成分を増加させることなく、負極活物質層と負極集電体との結着性を高めとともに負極活物質の利用効率を向上させることができ、それにより高容量かつ高負荷、高サイクル特性を示すものとなる。

【0043】そして、上述したような本実施の形態に係るゲル状電解質電池1は、つぎのようにして製造される。

【0044】まず、正極2としては、正極活物質と結着剤とを含有する正極合剤を、正極集電体となる例えばアルミニウム箔等の金属箔上に均一に塗布、乾燥することにより正極活物質層が形成されて正極シートが作製される。上記正極合剤の結着剤としては、公知の結着剤を用いることができるほか、上記正極合剤に公知の添加剤等を添加することができる。

【0045】次に、正極シートを帯状に切り出す。そして、正極活物質層の非形成部分にリード線を溶接して正極端子7とする。正極端子7に使用される材料の例としては、アルミニウム、チタン、或いはこれらの合金などが挙げられる。このようにして帯状の正極2が得られる。

【0046】また、負極3は、負極活物質と結着剤とを

含有する負極合剤を、負極集電体となる例えば銅箔等の金属箔上に均一に塗布、乾燥することにより負極活物質層が形成されて負極シートが作製される。ここで、この負極合剤には、負極活物質である鱗片状黒鉛と、当該鱗片状黒鉛に加えて、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材料とからなる負極活物質混合体が用いられる。また、上記負極合剤の結着剤としては、公知の結着剤を用いることができるほか、上記負極合剤に公知の添加剤等を添加することができる。

【0047】次に、負極シートを帯状に切り出す。そして、負極集電体の負極活物質層の非形成部分にリード線を溶接して負極端子8とする。負極端子8に使用される材料の例としては、銅、ニッケル、又はこれらの合金などが挙げられる。このようにして帯状の負極3が得られる。

【0048】次に、正極活物質層及び負極活物質層上にゲル状電解質層4を形成する。ゲル状電解質層4を形成するには、まず、非水溶媒に電解質塩を溶解させて非水電解液を作製する。そして、この非水電解液にマトリクスピリマを添加し、よく攪拌してマトリクスピリマを溶解させてゾル状の電解質溶液を得る。

【0049】次に、この電解質溶液を正極活物質層及び負極活物質上に所定量塗布する。続いて、室温にて冷却することによりマトリクスピリマがゲル化して、正極活物質層及び負極活物質上にゲル状電解質層4が形成される。

【0050】そして、以上のようにして作製された帯状の正極2と負極3とを、ゲル状電解質層4を介して張り合わせてプレスし、電極積層体とする。さらに、この電極積層体を長手方向に巻回して電極巻回体5とする。

【0051】最後に、この電極巻回体5を、絶縁材料からなる外装フィルム6で挟み、そして、外装フィルム6の外周縁部を封口し、正極端子7と負極端子8とを外装フィルム6の封口部に挟み込むとともに電極巻回体5を外装フィルム6中に密閉する。さらに、外装フィルム6によってパックされた状態で、電極巻回体5に対して熱処理を施す。以上のようにしてゲル状電解質電池1が完成する。

【0052】なお、上述した実施の形態では、帯状の正極2と帯状の負極3とを積層し、さらに長手方向に巻回して電極巻回体6とした場合を例に挙げて説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、矩形状の正極2と矩形状の負極3とを積層して電極積層体とした場合や、電極積層体を交互に折り畳んだ場合にも適用可能である。

【0053】また、上述した実施の形態では、非水電解質電池として、ゲル状電解質を用いたゲル状電解質電池1を例に挙げて説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、非水電解液を用いた非水電解液電池や、

膨潤溶媒を含まない固体電解質を用いた固体電解質電池についても適用可能である。

【0054】さらに、本発明に係る非水電解質電池は、シート型、円筒型、角型、コイン型等、その形状については特に限定されることはなく、また、薄型、大型等の種々の大きさにすることができる。また、本発明は、一次電池についても二次電池についても適用可能である。

【0055】

【実施例】つぎに、本発明の効果を確認すべく行った実施例について説明するが、本発明はこれに限定されるものではない。

【0056】〈実施例1〉まず、負極をつぎのようにして作製した。

【0057】負極活物質である粉碎した鱗片状黒鉛を99重量部と、球状黒鉛を1重量部とを混合した粉末からなる負極活物質混合体を90重量部と、結着剤としてポリ(ビニリデンフルオライド-*c*o-ヘキサフルオロプロピレン)を10重量部とを混合して負極合剤を調製し、さらにこれをN-メチル-2-ピロリドンに分散させてスラリー状とした。そして、このスラリーを負極集電体である厚さ20μmの帯状銅箔の両面に均一に塗布し、乾燥後、ロールプレス機で圧縮成型し、負極を作製した。なお、負極集電体の負極活物質層の非形成部分に、例えばニッケル製のリード線を溶接して負極端子とした。

【0058】また、正極をつぎのようにして作製した。

【0059】まず、炭酸リチウムと炭酸コバルトとをモル比で0.5:1の割合で混合し、空気中900℃で5時間焼成して、正極活物質となるLiCoO₂を得た。

【0060】次に、得られたLiCoO₂を91重量部と、導電剤として黒鉛を6重量部と、結着剤としてポリ(ビニリデンフルオライド-*c*o-ヘキサフルオロプロピレン)を10重量部とを混合して正極合剤を調製し、さらにこれをN-メチル-2-ピロリドンに分散させてスラリー状とした。そして、このスラリーを正極集電体である厚さ20μmの帯状アルミニウム箔の両面に均一に塗布し、乾燥後、ロールプレス機で圧縮成型し、正極を作製した。なお、正極集電体の正極活物質層の非形成部分に、例えばアルミニウム製のリード線を溶接して正極端子とした。

【0061】次に、ゲル状電解質層をつぎのようにして得た。

【0062】まずエチレンカーボネートを42.5重量部と、プロピレンカーボネートを42.5重量部と、LiPF₆を1.5重量部とを混合して可塑剤を調製した。この可塑剤の30重量部に、ポリ(ビニリデンフルオライド-*c*o-ヘキサフルオロプロピレン)を10重量部と、ジメチルカーボネートを60重量部とを混合して電解質溶液を調製した。

【0063】この電解質溶液を正極活物質層、負極活物

質層上に均一に塗布し、含浸させ、常温で8時間放置し、ジメチルカーボネートを気化、除去してゲル状電解質層を得た。

【0064】そして、以上のようにして作製された正極05と負極とを、ゲル状電解質層が形成された側を対向させて張り合わせ、長手方向に巻回することで、5cm×4cm×0.4cmの電極巻回体を得た。

【0065】この電極巻回体を、ポリプロピレン/アルミニウム/ナイロンの3層構造からなるラミネートフィルムにて密閉することによりゲル状電解質電池を得た。なお、このとき、正極端子と負極端子とを外装フィルムの封口部に挟み込んだ。

【0066】〈実施例2〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を9.5:5の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0067】〈実施例3〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を8.0:2.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0068】〈実施例4〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を7.0:3.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0069】〈実施例5〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を6.0:4.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0070】〈実施例6〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を5.0:5.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0071】〈実施例7〉球状黒鉛に代えて塊状黒鉛を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と塊状黒鉛との比を8.0:2.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0072】〈実施例8〉球状黒鉛に代えて塊状黒鉛を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と塊状黒鉛との比を6.0:4.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0073】〈実施例9〉球状黒鉛に代えて纖維状黒鉛を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と纖維状黒鉛との比を8.0:2.0の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0074】〈実施例10〉球状黒鉛に代えて難黒鉛化炭素を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と難黒鉛化炭素との比を8.0:2.0の割合としたこと以外

は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0075】〈実施例11〉球状黒鉛に代えてカーボンブラックを用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛とカーボンブラックとの比を80:20の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0076】〈実施例12〉鱗片状黒鉛と球状黒鉛とカーボンブラックとの比が80:15:5の比で混合されてなる負極活物質混合体を用いたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0077】〈実施例13〉鱗片状黒鉛と球状黒鉛と繊維状黒鉛とが80:15:5の比で混合されてなる負極活物質混合体を用いたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0078】〈比較例1〉負極活物質として鱗片状黒鉛のみを用いたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0079】〈比較例2〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を99.5:0.5の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0080】〈比較例3〉負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と球状黒鉛との比を30:70の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0081】〈比較例4〉負極活物質として球状黒鉛のみを用いたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0082】〈比較例5〉球状黒鉛に代えて塊状黒鉛を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と塊状黒鉛との比を40:60の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0083】〈比較例6〉球状黒鉛に代えて繊維状黒鉛を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と繊維状黒鉛との比を40:60の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0084】〈比較例7〉球状黒鉛に代えて難黒鉛化炭素を用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛と難黒鉛化炭素との比を40:60の割合としたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0085】〈比較例8〉球状黒鉛に代えてカーボンブラックを用い、負極活物質混合体を構成する鱗片状黒鉛とカーボンブラックとの比を40:60の割合としたこ

と以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0086】〈比較例9〉鱗片状黒鉛と球状黒鉛とカーボンブラックとの比が40:40:20の比で混合されてなる負極活物質混合体を用いたこと以外は、実施例1と同様にして負極を作製し、この負極を用いてゲル状電解質電池を作製した。

【0087】そして、以上のようにして作製されたゲル状電解質電池について、負極集電体-負極活物質層間の剥離強度、負極活物質の放電容量を測定し、さらに、作製したゲル状電解質電池についての負荷特性及びサイクル特性の特性評価試験を行った。

【0088】負極集電体-負極活物質層間の剥離強度は、いわゆるT字剥離試験により測定した。

【0089】T字剥離試験は、図4に示すように、幅30mm、長さ200mmの負極3の、負極活物質層3a表面に粘着テープ10を貼り、さらにこの負極集電体3b側をステンレス板11上に貼り付け、図4中A部分を固定した。この一部を剥がし、その剥がした端をステンレス板11に対して水平方向、すなわち図4中矢印B方向に引っ張ることによって10cm剥がした。この時に要した力の平均値を剥離強度とした。

【0090】負極活物質の放電容量については、同じ負極活物質混合体を用いて図5に示すようなコイン型電池20を作製し、このコイン型電池20を用いて評価した。

【0091】コイン型電池20の作成方法としては、まず上述の方法と同様にして得られる負極合剤を集電体となるニッケルメッキ（ニッケル繊維径20μm）上に塗布し、乾燥して負極活物質層を形成した。そして、負極活物質層が形成されたニッケルメッキを、直径15.5mmの円板状に打ち抜くことによりペレット状の負極21とした。

【0092】また、リチウム金属箔を負極と略同形に打ち抜くことにより正極22とした。

【0093】また、エチレンカーボネートと、プロピレンカーボネートとの等容量混合溶媒中に、LiPF₆を1mol/lの濃度で溶解させることにより非水電解液を調製した。

【0094】以上のようにして得られた負極21を負極缶23に収容し、正極22を正極缶24に収容し、正極22と負極21との間に、ポリプロピレン製多孔質膜からなるセパレータ25を配した。正極缶24及び負極缶23内に非水電解液を注入し、正極缶24と負極缶23とを絶縁ガスケット26を介してかしめて固定することにより、直径が20mm、厚さが2.5mmのコイン型電池20を作製した。

【0095】そして、得られたコイン型電池20について、理論容量の10時間率充電を定電圧定電流充電で下限0Vまで行い、次に10時間率定電流放電を終止電圧

1. 5 V間で行った。この時の放電容量を負極活性物質の放電容量とした。

【0096】負荷特性としては、ゲル状電解質電池について、まず理論容量の1/3時間率放電(3C)を行い、つぎのように評価した。まず、各電池に対して、23°C、定電流定電圧充電を4.2Vまで10時間行い、次に3Cの定電流放電を終止電圧3.2V間で行い放電容量を決定した。そして、これから求められる平均電圧から各時間率放電での出力を1/5Cに対する100分率として算出した。また、このときの放電容量に対する電池の体積エネルギー密度を算出した。

【0097】サイクル特性としては、各電池に対して、

23°Cで定電流定電圧充電を上限4.2Vまで行い、次に、理論容量の2時間率放電(1/2C)の定電流放電を終止電圧3.2V間で行った。これを1サイクルとして500サイクル繰り返した。そして、これから求められる平均電圧から時間率放電での出力をサイクル初期(第1サイクル目)の1/5Cに対する100分率として算出した。

【0098】実施例1～実施例13、比較例1～比較例9の電池についての各電池特性評価結果を表1に示す。

10 【0099】

【表1】

	添加炭素材料 種類	炭素材料添 量(Wt%)	負極厚み (μm)	負極剥離 強度 (g/皿)	放電容量 (mAh/g)	負荷特性 (%)	3C放電のI _{3C} (mA/g) 倍度 (mA/1)	サイクル 特性(%)	
実施例 1	球状黒鉛	1	1.00	0.4	3.58	7.0	3.21	66	
実施例 2	球状黒鉛	5	1.03	1.5	6	7.6	3.38	78	
実施例 3	球状黒鉛	2.0	1.06	2.0	3	3.52	3.60	83	
実施例 4	球状黒鉛	3.0	1.09	2.4	8	3.50	3.64	83	
実施例 5	球状黒鉛	4.0	1.15	2.3	6	3.48	3.50	84	
実施例 6	球状黒鉛	5.0	1.21	2.3	3	3.43	3.26	87	
実施例 7	球状黒鉛	2.0	1.05	1.8	2	3.52	3.8	81	
実施例 8	球状黒鉛	4.0	1.08	1.8	2	3.52	3.42	80	
実施例 9	繊維状黒鉛	2.0	1.06	1.4	6	3.70	7.2	3.32	65
実施例 10	難燃鉱化炭素	2.0	1.26	1.5	3	3.78	7.6	3.01	70
実施例 11	カーボンブラック	2.0	1.06	1.1	2	3.48	7.4	3.22	50
実施例 12	球状黒鉛+カーボンブラック	1.5+5	1.06	1.9	4	3.45	7.6	3.27	77
実施例 13	球状黒鉛+繊維状黒鉛	1.5+5	1.07	2.1	8	3.55	7.8	3.42	79
比較例 1	—	0	1.00	3	3	3.60	3.4	1.88	33
比較例 2	球状黒鉛	0.5	1.00	3	2	3.60	3.5	1.63	32
比較例 3	球状黒鉛	7.0	1.25	2.4	2	3.38	8.6	3.20.2	88
比較例 4	球状黒鉛	1.00	1.40	2.4	3	3.30	8.9	2.95	90
比較例 5	球状黒鉛	6.0	1.23	1.6	9	3.44	8.1	3.12	81
比較例 6	球状黒鉛	6.0	1.24	1.7	8	3.50	7.8	3.14	79
比較例 7	難燃化炭素	6.0	1.26	1.5	3	3.78	7.6	3.01	70
比較例 8	カーボンブラック	6.0	1.30	1.0	7	3.27	7.4	2.64	48
比較例 9	球状黒鉛+カーボンブラック	4.0+2.0	1.31	2.2	1	3.35	7.6	2.71	76

【0100】まず、負極集電体—負極活物質層間の剥離強度についてみてみると、炭素材料を添加しなかった比較例1及び添加量が0.5重量%の比較例2では、剥離強度が極端に低く、負極活物質層が負極集電体から剥離しやすいことがわかる。添加した炭素材料の割合の増加に伴って剥離強度も増加するが、炭素材料の割合が20重量%程度になると飽和し、それ以降は、炭素材料の添

45 加割合が増加しても、剥離強度の向上はほとんど見られ
ない。

【0101】また、負極集電体—負極活性物質層間の剥離強度が大きくなるほど、電池のサイクル特性も良好な値が得られていることがわかる。

【0102】一方、炭素材料の添加割合が増えるに従つて、負極活性物質の割合が低下することになり、放電容量

は低下してしまう。また、負荷特性についても、炭素材の添加割合が5重量%程度までは向上効果が顕著にみられるが、それ以上になると添加炭素材材料の特性が強く現れるようになってしまい、負荷特性の向上効果はそれほど見られなくなる。

【0103】また、電池の単位面積あたりの放電容量を等しくしようとした場合、炭素材材料の添加量が増加するに従って、負極の厚みが厚くなることがわかる。このことは、炭素材材料を添加することによって電池の体積エネルギー密度を低下させることを意味する。3C放電時の体積エネルギー密度については、炭素材材料の添加量が5重量%以上、30重量%以下のときに、良好な値が得られていることがわかる。

【0104】以上の結果から、負極活物質である鱗片状黒鉛に添加する炭素材材料の添加量を、1重量%以上、5重量%の範囲としたときに、好ましい結果が得られていることがわかった。その中でも、炭素材材料の添加量を5重量%以上、30重量%以下の範囲としたときに特に好ましい結果が得られていることがわかった。

【0105】

【発明の効果】本発明では、負極活物質である鱗片状黒

鉛に、球状黒鉛、塊状黒鉛、繊維状黒鉛、難黒鉛化炭素又はカーボンブラックのうち少なくとも一種類以上の炭素材を混合することで、結着剤成分を増加させることなく、負極活物質層と負極集電体との結着性を高めるとともに、負極活物質の利用効率を向上させて、高容量かつ高負荷、高サイクル特性を有する非水電解質電池を実現することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態に係るゲル状電解質電池の一構成例を示す斜視図である。

【図2】図1中、X₁-X₂線における断面図である。

【図3】正極及び負極が電極巻回体とされた状態を示す斜視図である。

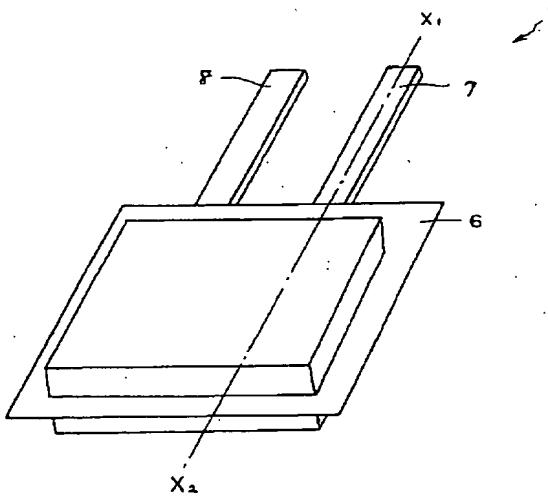
【図4】実施例における剥離強度試験の方法を模式的に示す断面図である。

【図5】負極放電容量の評価で用いたコイン型電池の構成例を示す断面図である。

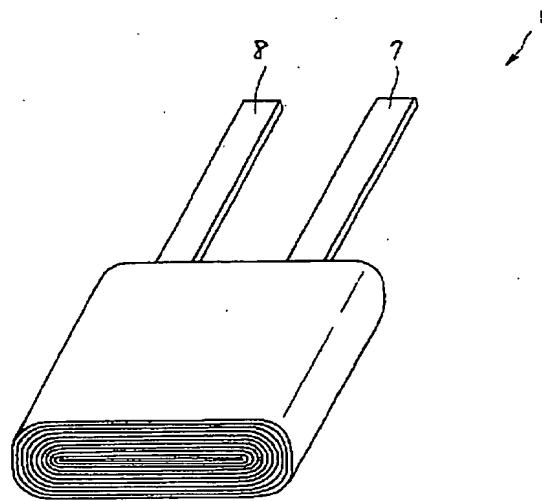
【符号の説明】

1 ゲル状電解質電池、 2 正極、 3 負極、 4
20 ゲル状電解質層、 5 電極巻回体、 6 外装フィルム、 7 正極端子、 8 負極端子

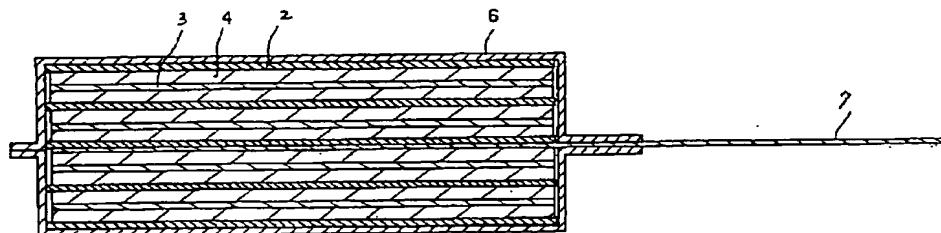
【図1】



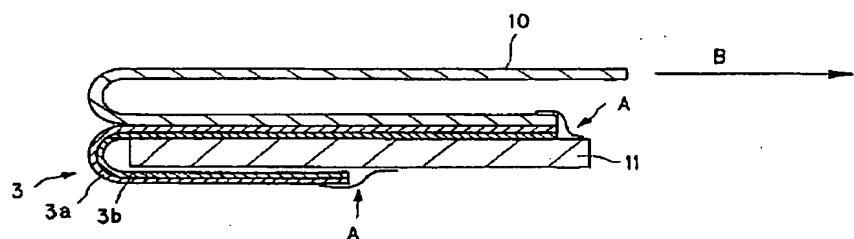
【図3】



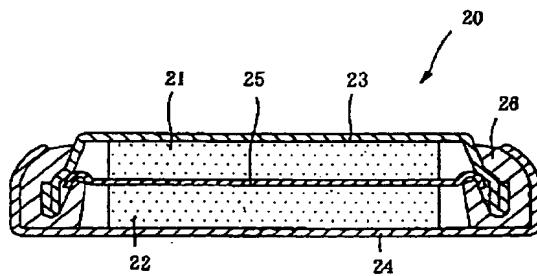
【図2】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(72)発明者 原 富太郎
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ
一株式会社内

F ターム(参考) 5H029 AJ03 AJ05 AK03 AL06 AL07
AL08 AM00 AM03 AM04 AM05
AM07 AM16 BJ03 BJ04 BJ14
5H050 AA07 AA08 BA17 CA07 CA08
CA09 CB07 CB08 CB09 HA01 05

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-008655
(43)Date of publication of application : 11.01.2002

(51)Int.CI. H01M 4/58
H01M 4/02
H01M 10/40

(21)Application number : 2000-185070 (71)Applicant : SONY CORP
(22)Date of filing : 20.06.2000 (72)Inventor : SUZUKI YUSUKE
SHIBUYA MASHIO
HARA TOMITARO

(54) NEGATIVE ELECTRODE AND NON-AQUEOUS ELECTROLYTE CELL

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a non-aqueous electrolyte cell having high capacity and high cycle characteristics, and showing high volume energy density also in a large current discharge by using a scale-like graphite having high discharge capacity as a negative electrode active material.

SOLUTION: The negative electrode consists of a scale-like graphite which is a negative electrode active material, and a mixture of the negative electrode active materials containing at least one or more kinds of carbon material among a spherical graphite, a massive graphite, fiber-like graphite, and a graphitization-resistant carbon or a carbon black. And, the mixture of the negative electrode active materials contains the above one or more kinds of carbon materials in a range of not less than 1 weight %, and not more than 50 weight %.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] the negative-electrode active material which is a negative-electrode active material consists of at least one or more kinds of carbon materials among scale-like graphite, nodular graphite and massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a mixture -- containing -- the negative-electrode active material concerned -- the negative electrode characterized by a mixture containing the one or more above-mentioned kinds of carbon materials in 1 % of the weight or more and 50% of the weight or less of the range.

[Claim 2] The positive electrode which has the positive active material in which a dope and a dedope of a lithium are possible, and the negative electrode which has the negative-electrode active material in which a dope and a dedope of a lithium are possible, It has nonaqueous electrolyte which intervenes between a positive electrode and a negative electrode. The above-mentioned negative electrode The scale-like graphite which is a negative-electrode active

material, nodular graphite and a massive graphite, a fibrous graphite, the negative-electrode active material which consists of at least one or more kinds of carbon materials among difficulty graphitized carbon or carbon black -- a mixture -- containing -- the negative-electrode active material concerned -- the nonaqueous electrolyte cell characterized by a mixture containing the one or more above-mentioned kinds of carbon materials in 1 % of the weight or more and 50% of the weight or less of the range.

[Claim 3] The above-mentioned nonaqueous electrolyte is a nonaqueous electrolyte cell according to claim 2 characterized by being the gel electrolyte with which a matrix polymer comes to make the nonaqueous electrolyte containing an electrolyte and a swelling solvent into gel.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to a nonaqueous electrolyte cell.

[0002]

[Description of the Prior Art] In recent years, cordless-izing including electronic equipment, such as a cellular phone and a book type personal computer, and portable-ization progress, and a thin shape and small and lightweight pocket electronic equipment are developed one after another. Moreover, the amount of the power used increases by diversification of a device, and the need over high-capacity-izing of the cell which is the energy source of these electronic equipment, especially a rechargeable battery is increasing.

[0003] There are a lead accumulator and a nickel-cadmium battery as a rechargeable battery used from the former, and the nickel hydride battery and the lithium ion battery are put in practical use as a new rechargeable battery. However, since these rechargeable batteries were using the liquefied electrolyte as an electrolyte, they had the problem of the liquid spill from a cell. Then, the solid electrolyte rechargeable lithium-ion battery which used as an electrolyte the polymer gel swollen with the electrolytic solution was developed that such a problem should be solved. By development of this solid electrolyte rechargeable lithium-ion battery, worries about the liquid spill from a cell disappeared, and development of the rechargeable battery which are small, a light weight, and a thin shape and has high energy density was attained.

[0004] If the configuration of the above-mentioned solid electrolyte rechargeable lithium-ion battery is explained, the positive-active-material layer containing LiCoO_2 and a graphite is formed on the positive-electrode charge collector which consists of aluminum sheet metal, and the positive electrode is constituted. Moreover, on the negative-electrode charge collector which consists of copper sheet metal, the negative-electrode active material layer containing carbon, corks, graphite, etc. is formed, and the negative electrode is constituted.

[0005] It consists of polypropylene, polyethylene, etc. between a positive electrode and a negative electrode, and the separator which is the thin film which has pore is incorporated. And between these electrodes and a separator, the sandwich structure with which the gel electrolyte made to swell a polyacrylonitrile (PAN), polyethylene oxide (PEO), and a giant molecule like polyvinylidene fluoride (PVDF) with the electrolytic solution containing lithium salt was filled up is taken. Moreover, packaging of these unit cells (unit cell) that became sandwich structure is carried out by the enclosure material which consisted of a metal thin film like aluminium foil as a

container for enclosure, and plastic film, such as nylon, polyethylene, polypropylene, and polyethylene terephthalate.

[0006] When it furthermore sees about a negative-electrode active material, there is restoration nature how a lot of graphites can be stuffed in limited volume called a cell with the lithium occlusion of the graphite itself and emission capacity. If this is not only a graphite but powder, it will be greatly influenced by the configuration. When the configuration of the powder of a graphite is considered, the shape of a globular shape, massive, and a scale, fibrous, etc. are mentioned.

[0007] Usually, although a solid electrolyte negative electrode applies the mixture of a graphite and a binder to both sides of the metal thin film which is a charge collector, or one side, rolls this out suitably and it is formed Among the graphites of each above-mentioned configuration, according to the description that a particle carries out orientation of the scale-like graphite in the same direction with rolling, close nature is large and it can be said that it is the ingredient with which restoration nature was also most excellent in the scale-like graphite as a negative-electrode ingredient of the graphite origin from large next doors and these points.

[0008]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, when using a scale-like graphite as a negative-electrode active material, there is a problem which must be solved. Although restoration nature goes up in the first place with rolling since a scale-like graphite has the large stacking tendency Conversely, the cell reaction which was an electrode surface part since an electrolyte did not permeate the interior of an electrode when restoration nature goes up too much, the hole part in an electrode is restricted and the electrode of a cell is formed is not performed. The technical problem are not suitable for the decline in a reaction utilization factor or heavy load discharge of an electrode arises (JP,8-287952,A).

[0009] In the cell especially using a gel electrolyte, in order to solve the above technical problems, it is needed for the gel electrolyte itself to permeate into an electrode. Since viscosity is very high as compared with the liquid system electrolyte of the former [electrolyte / gel], osmosis into an electrode paint film cannot take place easily. Therefore, it compares with the case of the liquid system electrolyte which will be solved if only osmosis of the electrolytic solution is taken into consideration, and it becomes much more important to secure the suitable hole in an electrode.

[0010] When only a scale-like graphite is used for the second as a negative-electrode active material and an electrode is formed in it, by expansion contraction at the time of an active material repeating [the binding property between a charge collector and an active material] charge and discharge, since it is low as compared with them, such as nodular graphite, etc., exfoliation of the active material from an electrode arises and a cycle property falls. The problem of making a binder component increase, in order to prevent this making the charge-and-discharge capacity of an electrode fall as a result arises.

[0011] This invention is proposed in view of such the conventional actual condition, and it has high capacity and a high cycle property using the scale-like graphite which has a discharge capacity high as a negative-electrode active material, and aims at offering the nonaqueous electrolyte cell using the negative electrode and it which show high volume energy density also in high current discharge.

[0012]

[Means for Solving the Problem] the negative-electrode active material with which the negative electrode of this invention consists of at least one or more kinds of carbon materials among

scale-like graphite [which is a negative-electrode active material], nodular graphite and massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a mixture -- containing -- the negative-electrode active material concerned -- a mixture is characterized by containing the one or more above-mentioned kinds of carbon materials in 1 % of the weight or more and 50% of the weight or less of the range.

[0013] In the negative electrode concerning this invention which was mentioned above, since the graphite of other configurations of nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black is mixed by the scale-like graphite which is a negative-electrode active material, while raising the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector, without making a binder component increase, the use effectiveness of a negative-electrode active material improves.

[0014] Moreover, the nonaqueous electrolyte cell of this invention is equipped with the nonaqueous electrolyte which intervenes between the positive electrode which has the positive active material in which a dope and a dedope of a lithium are possible, the negative electrode which has the negative-electrode active material in which a dope and a dedope of a lithium are possible, and a positive electrode and a negative electrode. And the negative-electrode active material with which the above-mentioned negative electrode consists of at least one or more kinds of carbon materials among scale-like graphite [whose nonaqueous electrolyte cell of this invention is a negative-electrode active material], nodular graphite and massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a mixture -- containing -- the negative-electrode active material concerned -- a mixture is characterized by containing the one or more above-mentioned kinds of carbon materials in 1 % of the weight or more and 50% of the weight or less of the range.

[0015] By the nonaqueous electrolyte cell concerning this invention which was mentioned above, while raising the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector even if it does not make a binder component increase since the graphite of other configurations of nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black is mixed by the scale-like graphite which is a negative-electrode active material, the use effectiveness of a negative-electrode active material improves. And the nonaqueous electrolyte cell concerning this invention using such a negative electrode has high capacity and a heavy load, and a high cycle property.

[0016]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the gestalt of operation of this invention is explained.

[0017] The example of 1 configuration of the gel electrolyte cell 1 concerning the gestalt of this operation is shown in drawing 1 and drawing 2. This gel electrolyte cell 1 is equipped with the gel electrolyte layer 4 formed on the band-like positive electrode 2, the band-like negative electrode 3 which countered with the positive electrode 2 and was arranged, and a positive electrode 2 and a negative electrode 3.

[0018] And this gel electrolyte cell 1 is covered with the sheathing film 6 with which the electrode winding object 5 which was wound around the longitudinal direction, and which is shown in drawing 3 consists of an insulating material, and is sealed while the laminating of the positive electrode 2 with which the gel electrolyte layer 4 was formed, and the negative electrode 3 with which the gel electrolyte layer 4 was formed is carried out. And the positive-electrode terminal 7 is connected to a positive electrode 2, the negative-electrode terminal 8 is connected to the negative electrode 3, respectively, and these positive-electrode terminals 7 and negative-electrode

terminals 8 are put between the obturation section which is the periphery section of the sheathing film 6.

[0019] The positive-active-material layer in which a positive electrode 2 contains positive active material is formed on both sides of a positive-electrode charge collector. As this positive-electrode charge collector, metallic foils, such as aluminium foil, are used, for example.

[0020] As positive active material, a metallic oxide, metallic sulfide, or a specific macromolecule can be used according to the class of cell made into the purpose.

[0021] For example, when considering as the lithium cell using the dissolution and a deposit of a lithium, macromolecules, such as polyacetylene and polypyrrole, can also be used for the metallic sulfide which does not contain the lithium of TiS_2 , MoS_2 , $NbSe_2$, and V_2O_5 grade or oxide, and a pan.

[0022] When considering as the lithium ion battery using the dope and dedope of a lithium ion, the lithium multiple oxide which makes a subject Li_xMO_2 (the inside M of a formula expresses the transition metals more than a kind, and x changes with charge-and-discharge conditions of a cell, and it is usually 0.05 or more and 1.10 or less.) can be used. As transition metals M which constitute this lithium multiple oxide, Co, nickel, Mn, etc. are desirable. as the example of such a lithium multiple oxide -- $LiCoO_2$, $LiNiO_2$, and $LiNi_yCo_{1-y}O_2$ (it is $0 < y < 1$ among a formula.), and $LiMn_2O_4$, $LiMPO_4$ (M expresses the transition metals more than kinds, such as Fe, among a formula), etc. can be mentioned. One kind may be independently used for these lithium multiple oxides, and two or more sorts may be mixed and used for them.

[0023] A lithium multiple oxide can generate the high voltage and serves as positive active material which was excellent in energy density. Two or more sorts of such positive active material may be collectively used for positive active material. Moreover, when forming a positive-active-material layer using the above positive active material, a well-known electric conduction agent, a well-known binder, etc. can be added.

[0024] Moreover, the negative-electrode active material layer in which a negative electrode 3 contains a negative-electrode active material and a binder is formed on both sides of a negative-electrode charge collector. As this negative-electrode charge collector, metallic foils, such as copper foil, are used, for example. A dope and the carbon material which can be dedoped are used for a negative-electrode active material in a lithium.

[0025] A scale-like graphite is used although a lithium is specifically later mentioned as a dope and a carbon material which can be dedoped. And in addition to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material, and the scale-like graphite concerned, by this gel electrolyte cell, at least one or more kinds of carbon materials are contained among nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black. Moreover, when forming a negative-electrode active material layer using the above negative-electrode active materials, a well-known binder etc. can be added.

[0026] By the way, the binder used for a negative-electrode active material layer does not have lithium occlusion emission capacity like a negative-electrode active material. Therefore, the increment in the amount of binders will lead to fill deterioration of a negative-electrode active material, and will reduce charge-and-discharge capacity.

[0027] Without making a binder component increase to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material by mixing at least one kind of graphite of other configurations, as a result of inquiring wholeheartedly, this invention persons could improve the use effectiveness of a negative-electrode active material while raising the binding property of a negative-electrode

active material layer and a negative-electrode charge collector, and they found out that high capacity and a heavy load, and the nonaqueous electrolyte cell in which a high cycle property is shown were realizable by that cause.

[0028] That is, in addition to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material, and the scale-like graphite concerned, by the gel electrolyte cell 1 concerning the gestalt of this operation, at least one or more kinds of carbon materials are contained among nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black.

[0029] As for nodular graphite and massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black, itself has lithium occlusion emission capacity like a scale-like graphite. [which are mixed in addition to a scale-like graphite] By mixing at least one or more kinds of these carbon materials, the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector was able to be raised, without making a binder component increase. Furthermore, a suitable, suitable hole will be formed by mixing at least one or more kinds of a carbon material, and it becomes the structure where the dope and dedope of the lithium ion to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material are easy to be performed. The cell in which a heavy load property and a high cycle property are shown can be obtained raising the utilization factor of a scale-like graphite and holding a high charge-and-discharge capacity by this.

[0030] the negative-electrode active material which consists of a carbon material beyond the Norikazu class when the amount of nodular graphite [which is mixed with the scale-like graphite which is a negative-electrode active material], massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black is mixed with a scale-like graphite -- it is desirable that it is the range below 50 weight sections more than 1 weight section to the whole mixture.

[0031] the amount of mixing of nodular graphite, a massive graphite, a fibrous graphite, difficulty graphitized carbon, or carbon black a negative-electrode active material -- a mixture -- to the whole, in case of under 1 weight section, the effectiveness which raises the adhesion of a negative-electrode charge collector and a negative-electrode active material layer is inadequate, exfoliation will arise in connection with a long-term charge cycle in the interface of a negative-electrode charge collector and a negative-electrode active material layer, and a cycle property will fall.

[0032] moreover, the amount of mixing of nodular graphite, a massive graphite, a fibrous graphite, difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a negative-electrode active material -- a mixture -- if 50 weight sections are exceeded to the whole, shortly, the rate of the scale-like graphite which is a negative-electrode active material will decrease, and a capacity fall will be caused. in addition, the amount of mixing of nodular graphite, a massive graphite, a fibrous graphite, difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a negative-electrode active material -- a mixture -- if 20 weight sections are exceeded to the whole, the binding property of a negative-electrode charge collector and a negative-electrode active material layer will not improve greatly any more. Moreover, it becomes a value large enough.

[0033] Furthermore, when mixing nodular graphite or carbon black to a scale-like graphite, since the charge-and-discharge capacity per unit weight of these nodular graphite or carbon black is low as compared with the charge-and-discharge capacity of a scale-like graphite, the effectiveness of the increment in capacity will reduce it by half with rate reduction of a scale-like graphite. Furthermore, since reduction of a scale-like graphite causes the increment in electrode spreading thickness, this causes reduction of the volume energy density of a cell. Moreover, although a

capacity fall is not produced when mixing difficulty graphitized carbon to a scale-like graphite, since a gently-sloping discharge curve peculiar to difficulty graphitized carbon is shown, it is not suitable to use for applications, such as a cellular phone.

[0034] therefore, the amount of mixing of nodular graphite and massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon, or carbon black -- a negative-electrode active material -- a mixture -- while raising the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector, holding a high charge-and-discharge capacity to the whole by considering as the range below 50 weight sections more than 1 weight section, the use effectiveness of a negative-electrode active material can be raised, and a heavy load property and a high cycle property can be realized. [to a scale-like graphite] moreover, the more desirable amount of mixing of the amount of mixing of nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black -- a negative-electrode active material -- a mixture -- it is the range below 30 weight sections more than 5 weight sections to the whole.

[0035] The gel electrolyte layer 4 contains an electrolyte salt, a matrix polymer, and the swelling solvent as a plasticizer.

[0036] independent [in the lithium compound of LiPF₆, LiBF₄, LiN(C₂F₅SO₂)₂, LiN(CF₃SO₂)₂, or LiCF₃SO₃ grade] as an electrolyte salt -- or it can be mixed and used. Also in it, it is desirable to use LiPF₆ from viewpoints, such as ion conductivity.

[0037] Moreover, if the gel electrolyte with which a polymer simple substance or this was used for the matrix polymer shows the ionic conductivity of 1 or more mS/cm at a room temperature, especially chemical structure will not be limited. As this matrix polymer, the compound with which at least one of vinylidene fluoride, acrylonitrile, ethylene oxide, propylene oxide, or methacrylnitrile is contained as a repeat unit is used. Specifically, poly vinylidene fluoride, a polyacrylonitrile, polyethylene oxide, polypropylene oxide, or poly methacrylnitrile is mentioned.

[0038] moreover, independent [in non-aqueous solvents such as ethylene carbonate, propylene carbonate, dimethyl carbonate, ethyl methyl carbonate, diethyl carbonate, γ -butyrolactone, ethyl propyl carbonate, dipropyl carbonate, butyl propyl carbonate, dibutyl carbonate, 1, 2-dimethoxyethane, 1, and 2-diethoxy ethane,] as a swelling solvent -- or it can mix and use.

[0039] The electrode winding object 5 is formed by doubling the field which applied the gel electrolyte layer 4, after applying the gel electrolyte layer 4 mentioned above on each one side of such a positive electrode 2 and a negative electrode 3.

[0040] The sheathing film 6 holds the above-mentioned electrode winding object 5. The sheathing film 6 is formed with the sheet-like laminate film of the heat-sealing type which consists of for example, a sheathing protective layer, an aluminum layer, and a heat joining layer (lamination innermost layer).

[0041] Here, plastic film etc. can be mentioned as the quality of the material of a heat joining layer and an external protective layer. Although polyethylene, polypropylene, nylon (trade name), etc. are used for the plastic film which forms a heat joining layer, if it is thermoplastic plastic material, the raw material will not be asked.

[0042] Without making a binder component increase to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material by mixing at least one kind of graphite of other configurations, as for the gel electrolyte cell 1 concerning a gestalt of this operation which was mentioned above, the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector can both raise the use effectiveness of a negative-electrode active material as it is high, and thereby, it shows high capacity and a heavy load, and a high cycle property.

[0043] And the gel electrolyte cell 1 concerning a gestalt of this operation which was mentioned above is manufactured as follows.

[0044] first, the positive electrode which contains positive active material and a binder as a positive electrode 2 -- in a mixture, by [used as a positive-electrode charge collector] applying to homogeneity and drying, for example on metallic foils, such as aluminium foil, a positive-active-material layer is formed and a positive-electrode sheet is produced. the above-mentioned positive electrode -- and also it can use a well-known binder as a binder of a mixture -- the above-mentioned positive electrode -- a well-known additive etc. can be added to a mixture.

[0045] Next, a positive-electrode sheet is cut down to band-like. And lead wire is welded to the agenesis part of a positive-active-material layer, and it considers as the positive-electrode terminal 7. Aluminum, titanium, or these alloys are mentioned as an example of the ingredient used for the positive-electrode terminal 7. Thus, the band-like positive electrode 2 is obtained.

[0046] moreover, the negative electrode with which a negative electrode 3 contains a negative-electrode active material and a binder -- in a mixture, by [used as a negative-electrode charge collector] applying to homogeneity and drying, for example on metallic foils, such as copper foil, a negative-electrode active material layer is formed and a negative-electrode sheet is produced. here -- this negative electrode -- the scale-like graphite which is a negative-electrode active material at a mixture, and the scale-like graphite concerned -- in addition, the negative-electrode active material which consists of at least one or more kinds of carbon materials among nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black -- a mixture is used. moreover, the above-mentioned negative electrode -- and also it can use a well-known binder as a binder of a mixture -- the above-mentioned negative electrode -- a well-known additive etc. can be added to a mixture.

[0047] Next, a negative-electrode sheet is cut down to band-like. And lead wire is welded to the agenesis part of the negative-electrode active material layer of a negative-electrode charge collector, and it considers as the negative-electrode terminal 8. Copper, nickel, or these alloys are mentioned as an example of the ingredient used for the negative-electrode terminal 8. Thus, the band-like negative electrode 3 is obtained.

[0048] Next, the gel electrolyte layer 4 is formed on a positive-active-material layer and a negative-electrode active material layer. In order to form the gel electrolyte layer 4, first, an electrolyte salt is dissolved in a non-aqueous solvent, and nonaqueous electrolyte is produced. And a matrix polymer is added to this nonaqueous electrolyte, it stirs well, a matrix polymer is dissolved, and a sol-like electrolytic solution is obtained.

[0049] Next, specified quantity spreading of this electrolytic solution is carried out on a positive-active-material layer and a negative-electrode active material. Then, by cooling at a room temperature, a matrix polymer gels and the gel electrolyte layer 4 is formed on a positive-active-material layer and a negative-electrode active material.

[0050] And the band-like positive electrode 2 and band-like negative electrode 3 which were produced as mentioned above are made to rival through the gel electrolyte layer 4, are pressed, and let them be an electrode layered product. Furthermore, this electrode layered product is wound around a longitudinal direction, and it considers as the electrode winding object 5.

[0051] While inserting this electrode winding object 5 into the last with the sheathing film 6 which consists of an insulating material, and obturating the periphery edge of the sheathing film 6 at it and putting the positive-electrode terminal 7 and the negative-electrode terminal 8

between it at the obturation section of the sheathing film 6, the electrode winding object 5 is sealed in the sheathing film 6. Furthermore, it heat-treats to the electrode winding object 5 in the condition of having packed with the sheathing film 6. The gel electrolyte cell 1 is completed as mentioned above.

[0052] In addition, although the case where carried out the laminating of the band-like positive electrode 2 and the band-like negative electrode 3, and wound around the longitudinal direction further and it considered as the electrode winding object 6 was mentioned as the example and the gestalt of operation mentioned above explained it, this invention is not limited to this, and when the laminating of the rectangle-like positive electrode 2 and the rectangle-like negative electrode 3 was carried out and being considered as the electrode layered product, or also when an electrode layered product is folded up by turns, it can be applied.

[0053] Moreover, although the gel electrolyte cell 1 which used the gel electrolyte was mentioned as the example and the gestalt of operation mentioned above explained it as a nonaqueous electrolyte cell, this invention is not limited to this and can be applied also about the nonaqueous electrolyte cell using nonaqueous electrolyte, and the solid electrolyte cell using the solid electrolyte which does not contain a swelling solvent.

[0054] Furthermore, the nonaqueous electrolyte cell concerning this invention is not limited especially about the configuration, and can make a sheet mold, cylindrical, a square shape, a coin mold, etc. a thin shape and the various magnitude of large-sized **. Moreover, this invention is [primary cell] applicable also about a rechargeable battery.

[0055]

[Example] Although the example performed next that the effectiveness of this invention should be checked is explained, this invention is not limited to this.

[0056] <Example 1> The negative electrode was produced as follows first.

[0057] the negative-electrode active material which serves as [nodular graphite] 99 weight sections from the powder which mixed 1 weight section in the ground scale-like graphite which is a negative-electrode active material -- a mixture -- as 90 weight sections and a binder -- Poly (vinylidene fluoride-co-hexafluoropropylene) -- 10 weight sections -- mixing -- a negative electrode -- prepared the mixture, the N-methyl-2-pyrrolidone was made to distribute this further, and it considered as the shape of a slurry. And this slurry was applied to homogeneity to both sides of band-like copper foil with a thickness of 20 micrometers which is a negative-electrode charge collector, compression molding was carried out with the roll press machine after desiccation, and the negative electrode was produced. In addition, the lead wire made from nickel was welded to the agenesis part of the negative-electrode active material layer of a negative-electrode charge collector, and it considered as the negative-electrode terminal.

[0058] Moreover, the positive electrode was produced as follows.

[0059] First, a lithium carbonate and cobalt carbonate were mixed at a rate of 0.5:1 by the mole ratio, it calcinated at 900 °C among air for 5 hours, and LiCoO₂ used as positive active material was obtained.

[0060] next, obtained LiCoO₂ -- as 91 weight sections and an electric conduction agent -- a graphite -- as 6 weight sections and a binder -- Poly (vinylidene fluoride-co-hexafluoropropylene) -- 10 weight sections -- mixing -- a positive electrode -- prepared the mixture, the N-methyl-2-pyrrolidone was made to distribute this further, and it considered as the shape of a slurry. And this slurry was applied to homogeneity to both sides of band-like aluminium foil with a thickness of 20 micrometers which is a positive-electrode charge collector, compression molding

was carried out with the roll press machine after desiccation, and the positive electrode was produced. In addition, the lead wire made from aluminum was welded to the agenesis part of the positive-electrode-active-material layer of a positive-electrode charge collector, and it considered as the positive-electrode terminal.

[0061] Next, the gel electrolyte layer was obtained as follows.

[0062] First, propylene carbonate was mixed with the 42.5 weight sections for ethylene carbonate, 15 weight sections were mixed with the 42.5 weight sections for LiPF₆, and the plasticizer was prepared. In 30 weight sections of this plasticizer, 60 weight sections were mixed [Poly (vinylidene fluoride-co-hexafluoropropylene)] with 10 weight sections for dimethyl carbonate, and the electrolytic solution was prepared in them.

[0063] On the positive-electrode-active-material layer and the negative-electrode active material layer, this electrolytic solution is applied to homogeneity, and was infiltrated, it was left in ordinary temperature for 8 hours, dimethyl carbonate was evaporated and removed, and the gel electrolyte layer was obtained.

[0064] And the 5cmx4cmx0.4cm electrode winding object was acquired by making the side in which the gel electrolyte layer was formed in the positive electrode produced as mentioned above and the negative electrode counter, and winding around lamination and a longitudinal direction.

[0065] The gel electrolyte cell was obtained by sealing this electrode winding object with the laminate film which consists of a three-tiered structure of polypropylene / aluminum / nylon. In addition, the positive-electrode terminal and the negative-electrode terminal were put between the obturation section of a sheathing film at this time.

[0066] <an example 2> -- a negative-electrode active material -- except 95:5 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0067] <an example 3> -- a negative-electrode active material -- except 80:20 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0068] <an example 4> -- a negative-electrode active material -- except 70:30 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0069] <an example 5> -- a negative-electrode active material -- except 60:40 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0070] <an example 6> -- a negative-electrode active material -- except 50:50 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0071] <an example 7> -- nodular graphite -- replacing with -- a massive graphite -- using -- a negative-electrode active material -- except 80:20 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and massive graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative

electrode.

[0072] <an example 8> -- nodular graphite -- replacing with -- a massive graphite -- using -- a negative-electrode active material -- except 60:40 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and massive graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0073] <an example 9> -- nodular graphite -- replacing with -- a fibrous graphite -- using -- a negative-electrode active material -- except 80:20 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and fibrous graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0074] <an example 10> -- nodular graphite -- replacing with -- difficulty graphitized carbon -- using -- a negative-electrode active material -- except 80:20 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and difficulty graphitized carbon which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0075] <an example 11> -- nodular graphite -- replacing with -- carbon black -- using -- a negative-electrode active material -- except 80:20 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and carbon black which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0076] <an example 12> -- the negative-electrode active material with which it comes to mix a scale-like graphite, nodular graphite, and carbon black by the ratio of 80:15:5 -- except having used the mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0077] <an example 13> -- the negative-electrode active material with which it comes to mix a scale-like graphite, nodular graphite, and a fibrous graphite by the ratio of 80:15:5 -- except having used the mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0078] <Example 1 of a comparison> Except having used only the scale-like graphite as a negative-electrode active material, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0079] <the example 2 of a comparison> -- a negative-electrode active material -- except 99.5:0.5 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0080] <the example 3 of a comparison> -- a negative-electrode active material -- except 30:70 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and nodular graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0081] <Example 4 of a comparison> Except having used only nodular graphite as a negative-electrode active material, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0082] <the example 5 of a comparison> -- nodular graphite -- replacing with -- a massive graphite -- using -- a negative-electrode active material -- except 40:60 having carried out comparatively

the ratio of the scale-like graphite and massive graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0083] <the example 6 of a comparison> -- nodular graphite -- replacing with -- a fibrous graphite -- using -- a negative-electrode active material -- except 40:60 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and fibrous graphite which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0084] <the example 7 of a comparison> -- nodular graphite -- replacing with -- difficulty graphitized carbon -- using -- a negative-electrode active material -- except 40:60 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and difficulty graphitized carbon which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0085] <the example 8 of a comparison> -- nodular graphite -- replacing with -- carbon black -- using -- a negative-electrode active material -- except 40:60 having carried out comparatively the ratio of the scale-like graphite and carbon black which constitute a mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0086] <the example 9 of a comparison> -- the negative-electrode active material with which it comes to mix a scale-like graphite, nodular graphite, and carbon black by the ratio of 40:40:20 -- except having used the mixture, the negative electrode was produced like the example 1 and the gel electrolyte cell was produced using this negative electrode.

[0087] And about the gel electrolyte cell produced as mentioned above, the peel strength between negative-electrode charge collector-negative-electrode active material layers and the discharge capacity of a negative-electrode active material were measured, and the characterization trial of the load characteristic about the produced gel electrolyte cell and a cycle property was performed further.

[0088] The peel strength between negative-electrode charge collector-negative-electrode active material layers was measured by the so-called T character friction test.

[0089] As shown in drawing 4, the T character friction test stuck adhesive tape 10 on the negative-electrode active material layer 3a front face of the negative electrode 3 with a width of face [of 30mm], and a die length of 200mm, stuck this negative-electrode charge collector 3b side on the stainless plate 11 further, and fixed A part in drawing 4. This part was removed and it removed 10cm by pulling that removed edge to a stainless plate 11 in the horizontal direction of drawing 4 arrow mark B, i.e., the direction. The average of the force required at this time was made into peel strength.

[0090] the negative-electrode active material same about the discharge capacity of a negative-electrode active material -- the coin mold cell 20 as shown in drawing 5 using a mixture was produced, and it evaluated using this coin mold cell 20.

[0091] the negative electrode first obtained like an above-mentioned approach as the creation approach of the coin mold cell 20 -- the mixture was applied on the nickel mesh (20 micrometers of diameters of nickel fiber) used as a charge collector, it dried and the negative-electrode active material layer was formed. And the nickel mesh in which the negative-electrode active material layer was formed was used as the negative electrode 21 of a pellet type by piercing to disc-like [with a diameter of 15.5mm].

[0092] Moreover, it considered as the positive electrode 22 by piercing a lithium metallic foil to a negative electrode and abbreviation isomorphism.

[0093] Moreover, nonaqueous electrolyte was prepared by dissolving LiPF₆ by the concentration of 1 mol/l into the amount mixed solvent of isochore of ethylene carbonate and propylene carbonate.

[0094] The negative electrode 21 obtained as mentioned above was held in the negative-electrode can 23, the positive electrode 22 was held in the positive-electrode can 24, and the separator 25 which consists of porous membrane made from polypropylene between a positive electrode 22 and a negative electrode 21 was allotted. the inside of the positive-electrode can 24 and the negative-electrode can 23 -- nonaqueous electrolyte -- pouring in -- the positive-electrode can 24 and the negative-electrode can 23 -- an insulating gasket 26 -- minding -- the coin mold cell 20 whose diameter is 20mm and whose thickness is 2.5mm was produced by fixing in total.

[0095] And about the obtained coin mold cell 20, rate charge of 10 time amount of geometric capacity was performed to minimum 0V by constant-voltage constant-current charge, and then rate constant-current discharge of 10 time amount was performed among termination electrical-potential-difference 1.5V. Discharge capacity at this time was made into the discharge capacity of a negative-electrode active material.

[0096] As a load characteristic, about the gel electrolyte cell, 1 / rate discharge of 3 time amount of geometric capacity (3C) were performed first, and it evaluated as follows. First, to each cell, 23 °C and constant current constant-potential charge were performed to 4.2V for 10 hours, then, constant-current discharge of 3C was performed among termination electrical-potential-difference 3.2V, and discharge capacity was determined. And the output in each rate discharge of time amount was computed as 100 molar fractions to 1/5C from the average electrical potential difference called for from now on. Moreover, the volume energy density of the cell to the discharge capacity at this time was computed.

[0097] As a cycle property, to each cell, constant current constant-potential charge was performed to upper limit 4.2V at 23 °C, next constant-current discharge of the rate discharge of 2 time amount of geometric capacity (1/2C) was performed among termination electrical-potential-difference 3.2V. It is 500 cycle ***** using this as 1 cycle. And the output in the rate discharge of time amount was computed from the average electrical potential difference called for from now on as 100 molar fractions to 1/5C in early stages of a cycle (the 1st cycle eye).

[0098] Each cell characterization result about the cell of an example 1 - an example 13, the example 1 of a comparison - the example 9 of a comparison is shown in Table 1.

[0099]

[Table 1]

	kind of additional carbon material	Rate of carbon material (wt%)	Thickness of Negative electrode (μ m)	Peel strength of Negative electrode (g/mm)	Discharge capacity (mAh)	Load characteristic (%)	Volume energy density of 3A discharge (Wh/l)	Cycle characteristic (%)
Example 1	nodular graphite	1	100	9.4	358	70	321	68
Example 2	nodular graphite	5	103	15.8	358	78	338	78
Example 3	nodular graphite	20	108	20.3	352	82	360	83
Example 4	nodular graphite	30	109	24.8	350	81	364	83
Example 5	nodular graphite	40	115	23.8	348	83	350	84
Example 6	nodular graphite	50	121	23.3	343	84	326	87
Example 7	massive graphite	20	105	18.2	352	80	338	81
Example 8	massive graphite	40	108	18.2	352	78	342	80
Example 9	fibrous graphite	20	108	14.8	370	72	332	65
Example 10	difficulty graphitized carbon	20	128	15.3	378	78	301	70
Example 11	carbon black	20	108	11.2	348	74	322	50
Example 12	nodular graphite+ carbon black	15+5	108	19.4	345	78	327	77
Example 13	nodular graphite+ fibrous graphite	15+5	107	21.8	356	78	342	79
Comp. 1	—	0	100	3.3	360	34	168	33
Comp. 2	nodular graphite	0.5	100	3.2	360	35	163	32
Comp. 3	nodular graphite	70	125	24.2	338	86	320.2	88
Comp. 4	nodular graphite	100	140	24.3	330	89	295	90
Comp. 5	massive graphite	60	123	16.9	344	81	312	81
Comp. 6	massive graphite	60	124	17.8	350	78	314	79
Comp. 7	difficulty graphitized carbon	60	128	15.3	378	78	301	70
Comp. 8	carbon black	60	130	10.7	327	74	264	49
Comp. 9	nodular graphite + carbon black	40+20	131	22.1	335	78	271	76

[0100] First, when it sees about the peel strength between negative-electrode charge collector-negative-electrode active material layers, in the example 2 of a comparison whose example 1 of a comparison and addition which did not add a carbon material are 0.5 % of the weight, peel strength is extremely low and it turns out that a negative-electrode active material layer tends to exfoliate from a negative-electrode charge collector. Although peel strength also increases with the increment in the rate of the added carbon material, even if it will be saturated if the rate of a carbon material becomes about 20% of the weight and the addition rate of a carbon material increases after it, most improvement in peel strength is not found.

[0101] Moreover, the cycle property of a cell is also known by that the good value is acquired, so that the peel strength between negative-electrode charge collector-negative-electrode active material layers becomes large.

[0102] On the other hand, the rate of a negative-electrode active material will fall and discharge capacity will fall as the addition rate of a carbon material increases. Moreover, although the improvement effectiveness is notably seen to about 5 % of the weight, if the addition rate of a carbon material becomes more than it also about a load characteristic, the property of an addition carbon material will come to appear strongly, and the improvement effectiveness of a load characteristic will no longer be seen so much.

[0103] Moreover, it turns out that the thickness of a negative electrode becomes thick as the addition of a carbon material increases, when it is going to make equal discharge capacity per unit area of a cell. This means reducing the volume energy density of a cell by adding a carbon material. About the volume energy density at the time of 3C discharge, when the additions of a carbon material are 5 % of the weight or more and 30 % of the weight or less, it turns out that the

good value is acquired.

[0104] When the addition of the carbon material added from the above result to the scale-like graphite which is a negative-electrode active material was made into 1 % of the weight or more and 50% of the weight of the range, it turned out that the desirable result is obtained. Also in it, when the addition of a carbon material was made into 5 % of the weight or more and 30% of the weight or less of the range, it turned out that the desirable result is obtained especially.

[0105]

[Effect of the Invention] In this invention, while raising the binding property of a negative-electrode active material layer and a negative-electrode charge collector, without making the scale-like graphite which is a negative-electrode active material increase a binder component by mixing at least one or more kinds of carbon material among nodular graphite, massive graphite, fibrous graphite, and difficulty graphitized carbon or carbon black, the use effectiveness of a negative-electrode active material can be raised, and high capacity and a heavy load, and the nonaqueous electrolyte cell that has a high cycle property can be realized.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the perspective view showing the example of 1 configuration of the gel electrolyte cell concerning the gestalt of this operation.

[Drawing 2] It is a sectional view in X1-X2 line among drawing 1.

[Drawing 3] A positive electrode and a negative electrode are the perspective views showing the condition of having considered as the electrode winding object.

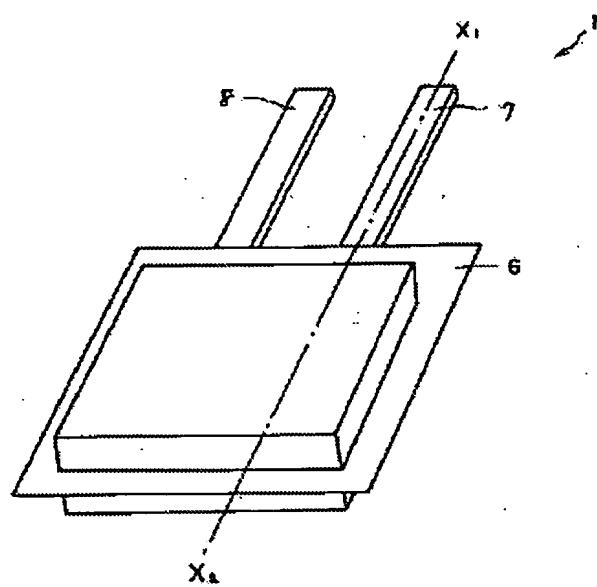
[Drawing 4] It is the sectional view showing the approach of the peel strength trial in an example typically.

[Drawing 5] It is the sectional view showing the example of a configuration of the coin mold cell used by evaluation of negative-electrode discharge capacity.

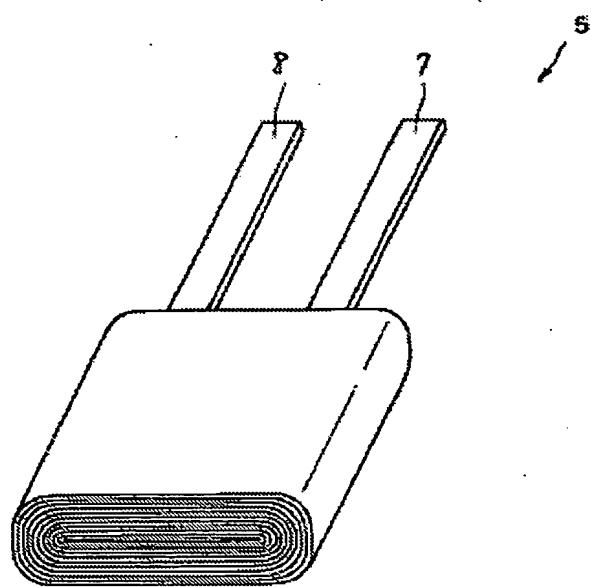
[Description of Notations]

1 Gel Electrolyte Cell 2 Positive Electrode 3 Negative Electrode 4 Gel Electrolyte Layer, 5 Electrode Winding Object 6 Sheathing Film 7 Positive-Electrode Terminal 8 Negative-Electrode Terminal

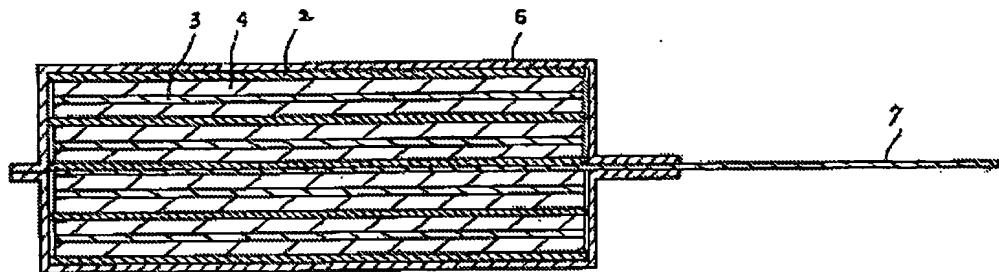
[Drawing 1]



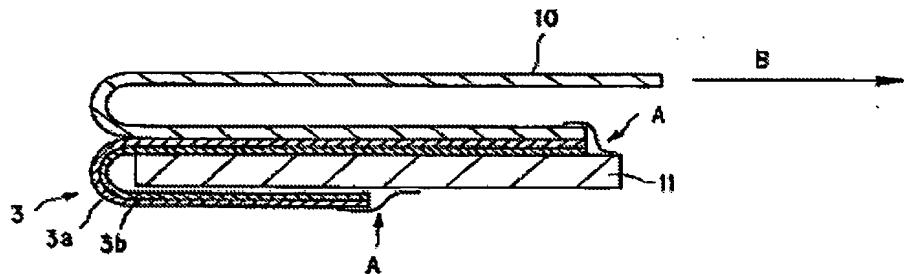
[Drawing 2]



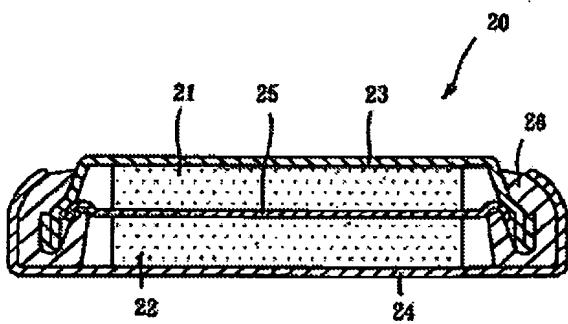
[Drawing 3]



[Drawing 4]



[Drawing 5]



*** NOTICES ***

JPO and NCIPI are not responsible for any
damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.